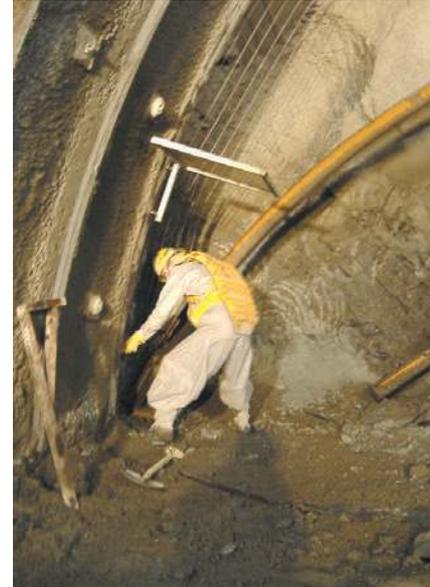


# ガードフェンス

## ガードフェンス使用例

安全用品



## ガードフェンス



### 切羽ガードフェンス

本体重量1個6kg クランプ1個2kg

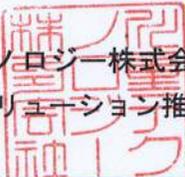
結果報告書		
ガードフェンスの耐衝撃試験		
配布先	依頼元	川重フロンティア株式会社 トータルソリューション推進部
客先殿 1	株式会社平成商事 殿	
	試験番号 J09	承認 確認 検査 作成
	報告書番号 K10J0901	
頁 1		平成 22 年 5 月 13 日
合計 2		

### ガードフェンス 試験結果報告書

詳しくは次ページで  
ご確認ください。

# 結果報告書

## ガードフェンスの耐衝撃試験

配布先		依頼元 株式会社平成商事 殿	川重テクノロジー株式会社 トータルソリューション推進部 			
客先殿	1					
		試験番号 J09	承認 責	確認 監	確認 監	作成 担
		報告書番号 K10J0901				
控	1	平成 22年 5月 13日				
合計	2					

(表紙共 6 枚)

## 1. 概要

本試験は、ガードフェンス（ご支給品）の所定条件における耐衝撃性を確認した試験である。

本試験では、ガードフェンスの2m上方から約10kgの金属製おもりを落下させ、その衝撃によるフェンスの変形程度について確認した。

## 2. 試験品

- ① 試験品種類 : ガードフェンス
  - ② 試験品数量 : 3体
  - ③ 試験品サイズ : 700 mm × 700 mm (フェンス面サイズ)
- \* 試験品外観写真を写真1に示す。



写真1 ガードフェンス外観

## 3. 試験方法

試験品を付属の固定治具（ご支給品）でH型鋼に固定し、試験品上面の2m上方から約10kgの金属製おもりを試験品中央部に落下させた。

おもりの落下は、試験品1体につき1回とし、計3体について同一方法で試験をおこなった。

試験品設置状況を写真2,3 (p.2) に示す。



写真2 試験品設置状況1



写真3 試験品設置状況2

#### 4. 試験条件

- ① おもり重量 : 10.5 kg
  - ② おもりサイズ :  $\phi 200 \text{ mm} \times 40 \text{ mm t}$  (円板状)
  - ③ 落下高さ : 2m
  - ④ 落下位置 : 試験品中央部
  - ⑤ 試験回数 : 1 試験品につき 1 回
- \* 本試験で使用したおもりの外観を写真4に示す。



写真4 おもり外観

## 5. 試験結果

試験結果を表1に示す。

試験前後の試験品外観写真を添付資料1 (p.4~5) の写真5~14に示す。

表1 耐衝撃試験結果

試験品No.	試験後の フェンス面状態	試験後の フェンス支柱部
1	おもりが落下した位置に若干の変形 (凹み)が認められるが、フェンス の破損等は生じなかった	落下の衝撃によって支柱部が 約10°曲がった。
2	〃	落下の衝撃によって支柱部が 約10°曲がった。 (p.5 写真11,12参照)
3	〃	落下の衝撃によって支柱部が 約8.5°曲がった。 (p.5 写真13,14参照)

以上

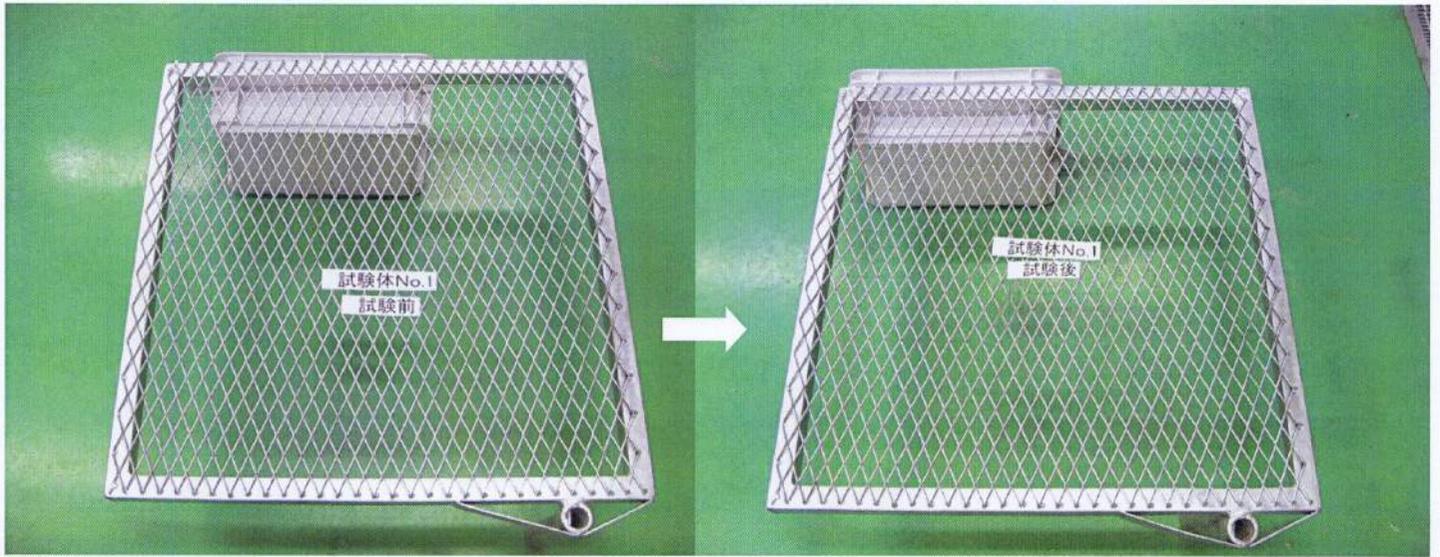


写真5 試験品 1 試験前

写真6 試験品 1 試験後

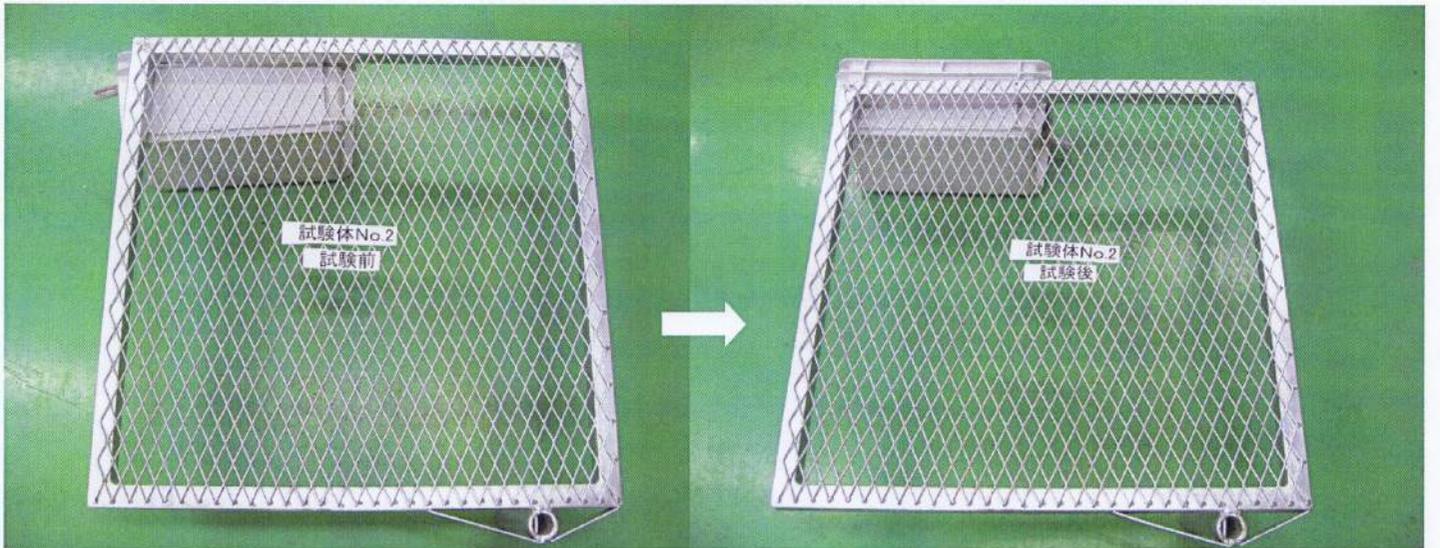


写真7 試験品 2 試験前

写真8 試験品 2 試験後

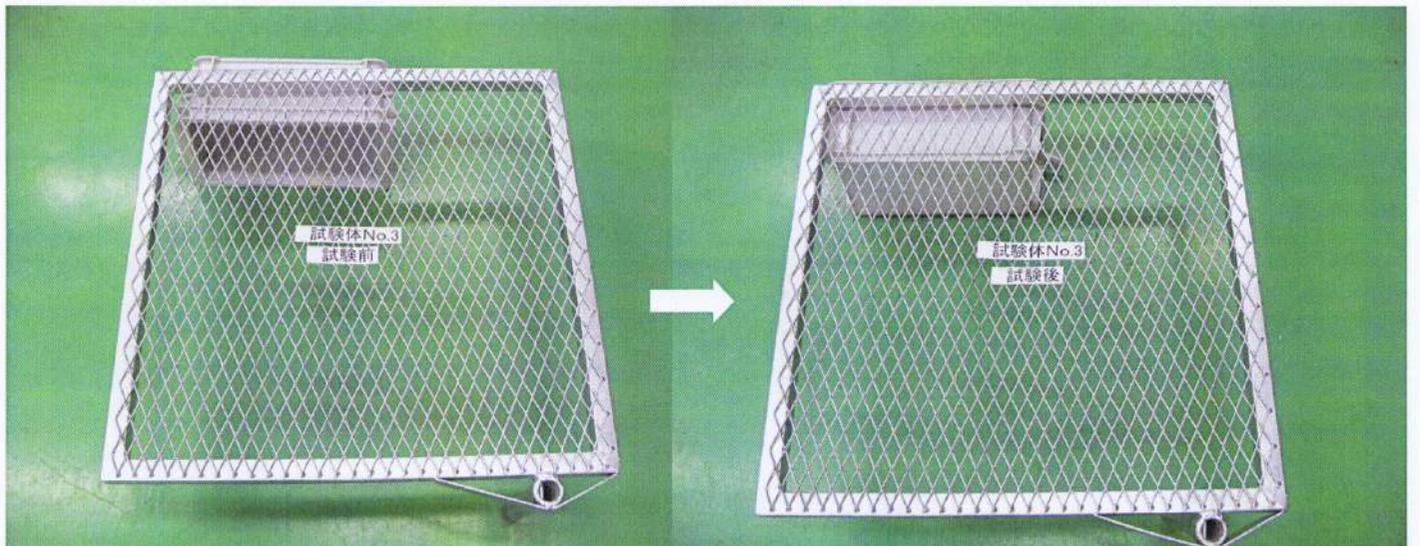


写真9 試験品 3 試験前

写真10 試験品 3 試験後



写真 11 試験品 2 試験前



写真 12 試験品 2 試験後



写真 13 試験品 3 試験前



写真 14 試験品 3 試験後